

## 第5学年3組道徳科学習指導案

1 主 題 名 分かり合うために 内容項目〈B－(11)相互理解、寛容〉

2 教 材 名 ブランコ乗りとピエロ (光村図書 道徳5)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

学校や社会生活を送るうえで、自分の考えを無理に押し通そうとしたり、勝手な振る舞いをしたりして、周囲の人たちとトラブルになることがある。それは、自分の考えや意見が常に正しいという思い込みや、他者を受け入れようとしない態度が要因と考えられる。考えの違う者どうしが関わり合って暮らしていくには、自分勝手な振る舞いを控え、他者を理解しようとする気持ちが大切である。そのためには、自分の考えや意見を他者に伝えるとともに、異なった意見に対しても、広い心を持ち、相手の立場を尊重する心情を育てることが求められる。

(2) 児童の実態について

本学級は、5年生の計26名が在籍している。男女の仲が良く、明るく、とても元気がよい学級である。一方で、自分の考えや意見を優先させようとして、遊び決めやグループ決めでトラブルになることや、考えや意見が近い者同士だけで集まり、そうでない者を遠ざけることがある。また、体育の授業や学級のレクリエーションでは、誰かがミスをすると責めてしまうことがある。そこで、自分と相手のものの見方、考え方の違いを認識し、自分とは異なる意見や立場を尊重することで、相手の過ちに対しても、自分にも同様のことがあることとして謙虚な心、広い心で受け止め、適切に対処できるよう導いていきたい。また、友だちに嫌われたくないという思いから、自分の考えや意見を言わずに、友だちに合わせて行動してしまう児童もいる。そのため、相手の考えや意見を尊重しつつ、自分の考えや意見を伝えることの大切さや、違いを生かしたよりよいものが生まれることの良さに気付かせたい。

(3) 教材について

サーカス団をまとめるリーダーのピエロと花形スターのサムは、1時間という制限で大王にサーカスの演技を見てもらうことになった。日頃から、ピエロはサムのわがままな言動に腹を立てていた。当日、サムの演技が延長し、ピエロは大王の前で演技ができなかった。しかし、ピエロは演技後に疲れ切った様子を見て、自分にも足りないところがあったことや、サムから学ぶところがあったことに気づき、考えを変えていく。ピエロのサムを憎む気持ちが消えた場面を通して、謙虚な心、広い心で相手の立場や考えを尊重しようとする実践意欲を育てたい。

4 ね ら い

○ 考えの違う者どうしが関わり合うときに大切なことは何かを考え、広い心で相手の思いや立場も尊重しようとする心情を育てる。

5 準 備 (教) ワークシート 場面絵 人物絵

(児) タブレット端末

6 指導過程

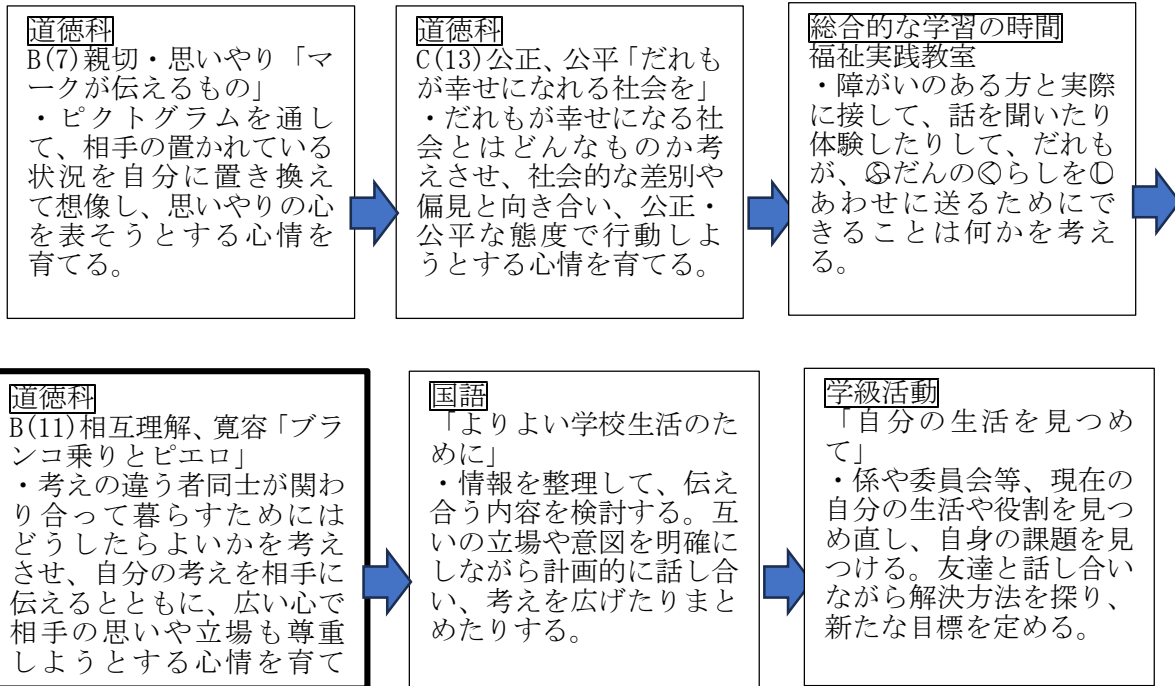
時間	学 習 の 流 れ	指 導 上 の 留 意 点	評 価
5 (5)	<p>1 自分の経験を振り返る。</p> <p>△ これまでの学校生活で、友だちと意見や考えが違って、困ったことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタンプを決めたとき。</li> <li>・ 遊びを決めるとき。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>意見や考えがちがう人と関わる時に大切なことは何かを考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 仲が良い友達だったとしても、意見や考えが異なることがあることをおさえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のめあてをつかむことができたか。(観察)</li> </ul>
5 (10)	<p>2 教材を読んで話し合う。</p> <p>(1) 話の設定を確認する。</p> <p>△ 二人は、それぞれどんな人ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピエロは、古くからのスターでサーカス団のリーダー。</li> <li>・ サムは、半年前に入団し、スター気取り。</li> </ul> <p>△ 二人は互いのことをどう思っていましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピエロは、サムの態度についても腹を立てていた。</li> <li>・ サムは、ピエロの言うことを聞こうとしない。</li> </ul> <p>△ 約束の時間をこえて演技するサムを、ピエロはどう思っていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分だけ目立ってずるい。</li> <li>・ 許せない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材は事前に読んでおく。</li> <li>○ ペアで登場人物やあらすじを確認する。</li> <li>○ 人物絵を黒板に貼り、ピエロとサムの立場や関係を整理する。</li> <li>○ ピエロとサムがお互いにどう思っていたかを確認する。</li> <li>○ ピエロが大王の前で演技することができなかったことを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ピエロとサムの関係を捉えることができたか。(発表・観察)</li> </ul>
25 (35)	<p>(2) ピエロの心から、サムを憎む気持ちが消えていった理由を考える。</p> <p>▲ ピエロが「にくむ気持ちが消えた」と言ったのはな</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 演技を終えたサムの様子を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ピエロの気持ちを考えることができた</li> </ul>

	<p>ぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サムが頑張っていたから。</li> <li>・ お客様のために一生懸命に演技していたから。</li> <li>・ サーカス団を盛り上げたという気持ちは一緒だった。</li> </ul> <p>△ 自分だったら、サムのことを許すことができますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の好き勝手やっているから。</li> <li>・ 時間は守ってほしいから。</li> <li>・ 自分も活躍したいから。</li> </ul> <p>(3) ピエロの話聞いた後のサムの気持ちを考える。</p> <p>△ ピエロの話聞いて、サムは、どんな返事をするでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分にも勝手なところがあった。</li> <li>・ 自分も悪かった。</li> <li>・ 認めてもらえて、うれしい。</li> <li>・ ピエロと一緒にサーカス団を盛り上げていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ワークシートに記入する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「自分だったら」とゆさぶる発問をし、タブレットにある「心の数直線図」を用いて自分の考えを示させる。</li> <li>○ 「許せない気持ち」を示した児童を意図的に指名し、理由を言わせる。</li> <li>○ 許せない気持ちがあるにも関わらず、ピエロから憎む気持ちが消えた理由をもう一度問う。</li> <li>○ ワークシートにピエロの話聞いた後のサムの言葉を記入する。</li> <li>○ ペアでピエロ役、サム役に分かれて役割演技を行う。</li> <li>○ 代表で、数組のペアに演じさせ、見ている児童に感想を発表させる。</li> <li>○ ピエロ役の児童にサムの言葉を聞いて、そのときの気持ちや感じたことをインタビューし、自分の気持ちを相手に伝える意義を感じ取らせる。</li> </ul>	<p>か。</p> <p>(ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>考えの違う者どうしが関わり合うときに大切なことは何かを考え、広い心で相手の思いや立場を尊重することができたか。</p> <p>(発表・観察)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広い心で相手の思いや立場も尊重しようとするとともに、自分の考えや意見を相手に伝えようとする意欲が高まったか。(発表・観察)</li> </ul>
<p>10 (45)</p>	<p>3 振り返りをする。</p> <p>△ 今日の授業で考えたことを記入しましょう。また、意見や考えが違う人と関わる時に大切なことは何かを考えましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返りシートに記入する。</li> <li>○ 何名かの児童を指名し、発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意見や考えが違う人と関わる時に大切なことについて、自分なりの考えをもつことができたか。</li> </ul> <p>(ワークシート)</p>

7 資料

(1) 小単元構成

○ 5年小単元テーマ「つながり～信頼し、助け合うために～」



(2) 板書計画

11/22 (18) ブランコ乗りとピエロ (P102)

⑧ 意見や考えがちがう人と関わる時に大切なことは何かを考えよう。

・古くからのスター・サーカス団のリーダー  
・半年前に入団・スター気取り

・自分だけ目立て、ずるい  
・許せない  
・おんだけ言たのに

問1 なぜにくむ気持ちが消えたのか。

・がんばっていた  
・一生懸命  
・つかれはてていた

許す  
許せない

・時間は守ってほしい  
・自分も活やくしたい

「サムを手本に努力していく。」

・尊敬  
・認めた  
・サーカス団のため  
・自分はがんばっていない

「自分だけかスターだという気持ちは、ずてなければ ならない。」

「このサーカス団のためにも。」

問2 サムの返事は?

・自分も悪かった  
・わかってくれて、うれしい  
・サーカス団と一緒に盛り上げたい

名前( )

④ 意見や考えがちがう人と 関わるために 大切なことは何かを考えよう。

問1 ピエロが「にくむ気持ちが消えた」と言ったのは、なぜでしょう。

Blank writing area with horizontal dashed lines for text entry.

問2 ピエロの話を聞いて、サムはどんなことを思ったでしょう。



ピエロ

おたがいに、自分だけがスターだという気持ちは、すてなければ  
ならないと思うんだ。このサーカス団のためにも。



サム

Blank writing area with horizontal dashed lines for text entry.